

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 7月 31日作成 第 1.0 版

研究課題名	当院不育症外来の現状と治療効果
研究の対象	2000年1月1日から2017年12月31日までの間に当院の不育外来を受診された患者さん
研究目的 ・方法	当院の不育症外来を受診した患者の反復流産の原因を調査する。 特に、治療の必要性について報告の少ない潜在性高プロラクチン血症 (OHPL) および高プロラクチン血症 (HPL) に対する治療効果について検討すること。 カルテの情報をもとにデータを収集し、反復流産の原因や治療効果について検討します。
研究期間	西暦 2019年 9月 6日（許可日） ～ 西暦 2023年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	以下の日常診療で実施された項目を本研究に使用します。 1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴 2) 血液検査 3) 治療内容（投与薬剤） 4) 治療効果 5) 有害事象 6) 予後
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター （研究責任者）進藤 亮輔 電話番号：045-261-5656（代表）</p>	